



月間予定表	
日	行事/日々の活動
1 土	好きな遊び
2 日	休園
3 月	休園(憲法記念日)
4 火	休園(みどりの日)
5 水	休園(こどもの日)
6 木	絵画制作(クレヨン・はさみ等)
7 金	戸外遊び(桜の木公園)
8 土	好きな遊び
9 日	休園(母の日)
10 月	衛生検査・読み聞かせ
11 火	音楽リズム遊び
12 水	感触遊び(泡ムース)
13 木	戸外遊び(桜の木公園)
14 金	避難訓練(火災・不審者)
15 土	好きな遊び
16 日	休園
17 月	衛生検査・読み聞かせ
18 火	音楽リズム遊び
19 水	絵画制作
20 木	戸外遊び(桜の木公園)
21 金	お誕生会(5月生)
22 土	好きな遊び
23 日	休園
24 月	衛生検査・読み聞かせ
25 火	クッキング(ジュースづくり)
26 水	クレヨン描き(模造紙)
27 木	身体測定
28 金	食育活動(芋苗え植え)
29 土	好きな遊び
30 日	休園
31 月	衛生検査・読み聞かせ

今川医療グループ...経営理念「安心・安全・快適」
 今川医療グループ行動指針...「敏速・丁寧・正確・親切・笑顔」
「心の教育」 教育者 森 信三先生の言葉より抜粋
 ~優しい心、自立心、日本人としての心~
 ・幼児期に培っておきたいもの、それは、調和のとれた人格の土台となる優しい心、自立心、そしてに日本人としての心です。
 ・自立心は躰で養われます。「立腰」をはじめとする躰教育によって、子どもたちは心と身体を整える力を身につけます。「三つ子の魂百まで」と言われるように、幼児期からの正しい積み重ねを続けることで、子どもの品格は自ずと育まれていきます。
 ○躰の三原則
 ・森信三先生は、立腰の他にも教育現場をはじめとして、数多くの成果を上げられています6が、どれも実践的かつシンプルなものです。
 特に、幼児にも関わりの深い躰教育においては、最も基本的で大切なものに絞り込み、『躰の三大原則』として説かれました。
 明るい人間関係の第1歩。自分から心の扉を開くことに繋がります。
 ①挨拶は自分から先にする。
 ・明るい人間関係の第一歩。自分から心の扉を開くことに繋がります。
 ②返事は「はい」とはっきりいう。
 ・相手の心に向ける、素直な心を育てます。
 ③履物は揃え、椅子は入れる。
 ・行動には必ず終わりがあるということを知り、規律、はじめある行動が身につきます。心は環境に左右されやすいものです。
 環境を整えることで心も整います。
 ・森信三先生の教えはどれも、生活に密着した基本的なもので、すぐにでも実践できるものばかりです。この基本行動さえ身につければ、「心のコップ」は上向きになり、何事も素直に吸収して力にかえることが出来る、一生の財産を身につけることとなります。



身体計測

体重は標準かそれ以上で、「あまり食べないのに、栄養は足りているみたい」と思われる場合は、カロリーが間食で賄われているおそれがあります。スナック菓子などでカロリーは十分に賄われますが、必要な栄養素は不足していることがあります。また、濃い味に慣れてしまうのも問題です。



「寝る子は育つ」は科学的にも本当！

成長ホルモンは、ぐっすり眠っている間に出るそうです。
 成長ホルモンはちょうど真夜中の12時くらいに(深い眠りの状態)まとまって出ます。だから脳の成長のためにもこの時期から夜の睡眠がより大切になるのです。つまり、「寝る子は育つ」というわけです。
 ・ノンレム睡眠:グッスリ眠って、頭の体操
 ・レム睡眠:夢を見ながら身体の点検



- 5月の歌**
 ・おかあさん
 ・こたりのうた
 ・こいのぼり
5月の指遊び
 ・なっとう
 ・げんことやまのたぬきさん

指遊び『げんことやまのたぬきさん』

げんことやまのたぬきさん おっぱいんのんで
 ねんねして だっこして おんぶして
 またあした！
 (ジャンケンポン)
 ジャンケンに負けると罰ゲーム